

はなわ

元気に飛びたて!

高城小学校・放鳥事業（10月24日）



CONTENTS (主な内容)

埴町消防団・第23回全国消防操法大会に出場 P 2 ~ 9

2012はなわのダリア祭り P 14 ~ 17

財政公表 平成24年度上半期 P 18 ~ 19

2012

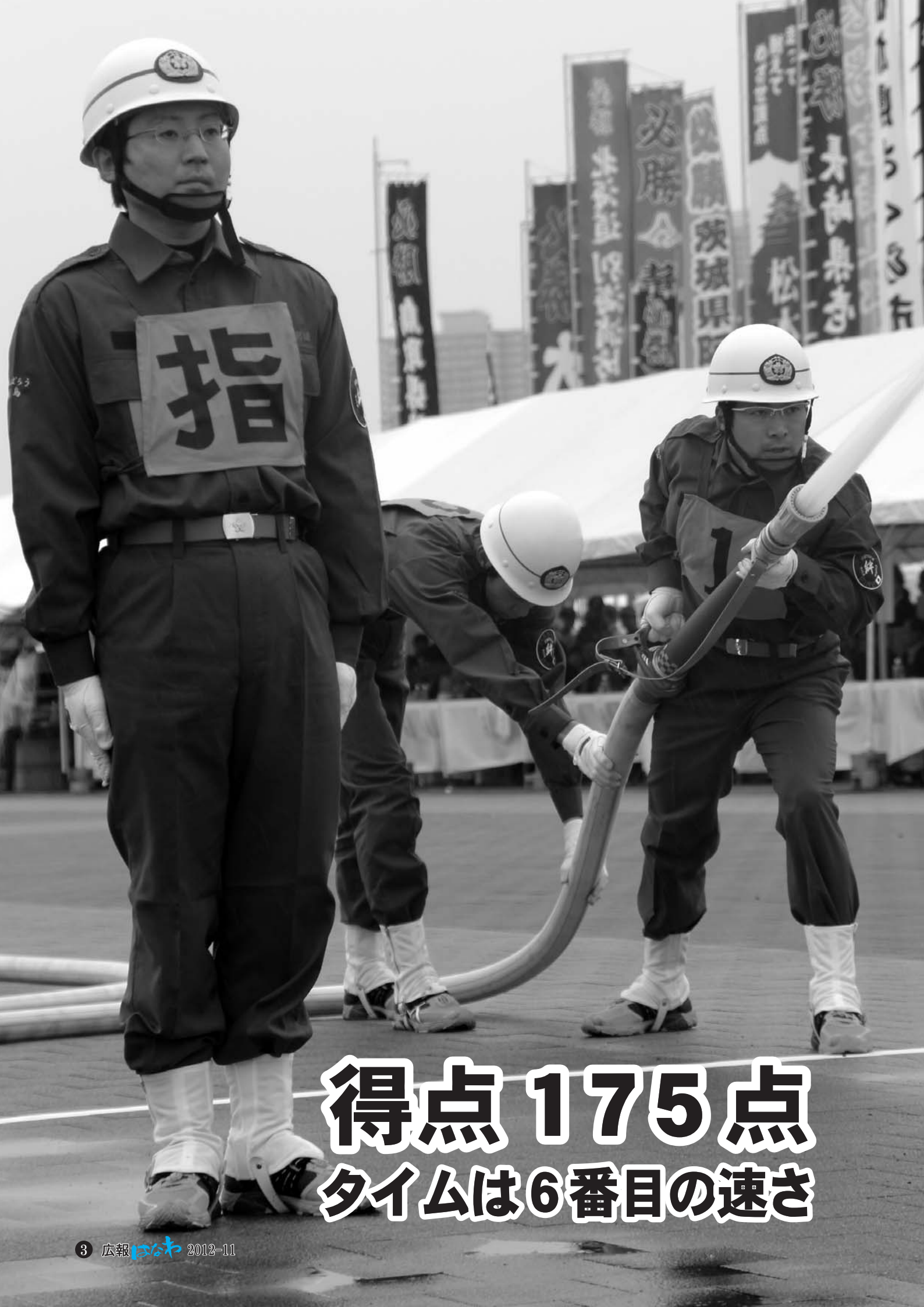
11

平成24年11月1日

No. 588

絆

戦士たち全国で輝く 第23回全国消防操法大会 7. OCT. 2012



①会場の電光掲示板に
埼町消防団のタイムと
総合得点が表示 ②
「やりきった」操作後、
選手同士固い握手 ③
ひときわ目立つ埼町の
応援のぼり旗



各県の予選会などを経て、全国の消防団が一堂に会し、消火作業の技を競い合う「第23回全国消防操法大会」が10月7日(日)、東京都・東京臨海広域防災公園で行われた。

この大会に、福島県代表として出場した埼町消防団第3分団。会場では家族、地域住民、団員、関係者などたくさんの方が応援席を埋め尽くした。

8番目に登場した第3分団。朝から降り続ける雨。悪条件そしてプレッシャーに負けることなく、今までの厳しい訓練を信じて素晴らしい操法を披露。

数分後、会場の電光掲示板に175点という得点が表示される。最終的に24チーム中、13位(敢闘賞)という成績に終わった。

結果は、選手たちの決して満足のいくものではないかもしれない。しかし、埼町消防団第3分団が成し遂げたことは、県内および全国に誇れるものとなった。ともに歩んだ時間は一生の宝物だ。

いま、彼らはより強い思いで地域を見守っている。

得点 175点
タイムは6番目の速さ



④⑤埼町消防団の入場行進
⑥応援団で埋め尽くされた観客席

固い絆で結ばれた6人

お互いを信頼し、励まし合い、共に汗と涙を流した6人。われらが“絆”战士们



補助員
あべ ただし
阿部禎史 (25歳)

メンバーは、いろいろな面で尊敬でき、信頼できる最高の仲間でした。そして、第3分団は家族だったように思います。

練習を始めたころ、都合がつかずメンバー全員そろふことが少ないときもありました。その分、全員そろったときの集中力はかなり高かったと思います。

全国大会では、皆リラックスして操法に臨みました。ここまでこれたことに感謝しています。

これからも、埴町消防団のシンボル「絆」の名のとおり、地域と支え合って安心安全なまちづくりに努めていきたいと思っています。



平成22年入団。
補助員は、3番員から給水ホースを補助し、防火水槽へ投入する。操法を陰で支える役割を担っている。



4番員
いわい ぎしょう
岩井義昌 (27歳)

支部大会・県大会・全国大会と、貴重な経験をさせていただきました。今までやってきた仲間と最後までやれて良かったです。全国の舞台でも、今までの練習を信じ自分たちの操法を行いました。

適材適所なメンバーたち。全国に行けたのは、メンバーばかりでなく分団が一つになったからだと思っています。次の操法選手には、今回の経験や先輩から教えてもらったことを伝えていきたいです。それが、埴町消防団の発展につながればと思います。熱いご声援ありがとうございました。



平成22年入団。
4番員は、ポンプ車を操作し水を送る。周囲の状況を見渡し、一瞬の判断で水圧を細かく調整。スロットルの開き具合が重要。



3番員
すずき つよし
鈴木 努 (28歳)

大きな減点なしにいかにかきながらポイントでした。大会ではミスもあったので、悔いが残る部分はあります。今回の操法が全て終わり、今は寂しい気持ちです。チャンスがあれば、また挑戦しリベンジしたいです。

迷惑をかけたけど協力してくれた妻・家族には本当に感謝しています。子ども2人(5歳・4歳)にも、頑張る父親の姿を見せてあげられて良かったです。

このメンバーでできたことは誇り。これからも、同じ3分団員として協力し、地域のために頑張りたいと思っています。



平成19年入団。
3番員は、吸管投入作業と第2線の第1・第2ホースの延長を行う。減点される項目が多く、正確さが求められる。



2番員
はねだ ともや
羽田友哉 (27歳)

最初から全国出場を狙っていましたが、練習を重ねるうち、その思いは強くなりました。

私たちのチームは、もっと上位に入るだけの力はあったと思います。長く厳しい練習をやってきたからこそ、そう言えます。

いろいろと迷惑をかけたけど、協力してくれた妻や家族。本当に感謝しています。

操法大会を通じて、チーム・分団が一つになったほか、本団や他分団とのつながりが強くなりました。またチャンスがあれば挑戦したいと思っています。選手でなくても、次の選手にこの経験を伝えたいし、関わっていきたくと思っています。



平成21年入団。
2番員は、第1線で第1・第2ホースの延長、第2線では第3ホースの延長と放水を行う。スピードと体力が試されるポジション。



1番員
ますこ しんじ
益子信吾 (33歳)

やるだけのことはやりました。全国大会では10位以内を狙っていました。

今回の操法を振り返ると、支部大会のときは不安だらけでしたが、優勝したことで「やれる」という自信が付き、それが確信に変わりました。素晴らしいメンバーに恵まれ、ここまで一緒にできたこと本当に良かったです。

選手と同じ時間を共有そしてサポートしてくれた3分団・関係者の皆さま、本当にありがとうございました。次の選手には、今度は私がサポートをしていきたいと思っています。常勝・埴町消防団を目指して！



平成12年入団。
1番員は、第1線で第3ホースの延長と放水を行う。1番員が最初に止まる場所だが、続く2番員・3番員の軸となる大切なポジション。



指揮者
つのだ えいしん
角田栄真 (31歳)

全 国大会でも、普段の練習どおりの操法ができました。

操法終了後は、自分たちの中で「やりきった」という思いでした。約半年に及んだ早朝練習。厳しい練習を重ねるうち、ずっとこのメンバーでやりたいと思えるようになっていました。私は、指揮者としてみんなをまとめることに頑張りました。最高のメンバーと操法ができたこと、本当に幸せだと思っています。

これからは、一団員として地域防災のためにこの経験を生かしていきたいと思っています。支えてくれた全ての皆さま、本当にありがとうございました。



平成20年入団。
指揮者は「集まれ」「乗車」「操作始め」など隊員に号令をかける。操法において全ての指示を出す重要な役割。



今 回全国大会出場応援に東京臨海広域防災公園に行ってきました。わが第三分団は、声がよく出て上位に入ってもおかしくない操法でした。全国の大観衆の舞台で、プレッシャーに負けずよく頑張ったと思います。

私も団員のころ操法選手の経験がありますが、早朝からほぼ毎日の練習。家に帰ってきたと思うとすぐに会社に出勤する息子を見て、本当に大変だと思いました。家族としても全力でサポートしたつもりです。

選手皆さん、本当におつかれさまでした。そして、たくさんの感動がありました。第三分団は地域の誇りです。これからも、できる限りの支援をしていきます。地域のため、これからも頑張ってください。

川上二区長
指揮者・角田栄真さんの父
つのだえいりょう
角田榮良さん

チームワークが抜群
「絆」を感じる操法だった
棚倉消防署塙分署
はが かずお
芳賀一雄分署長

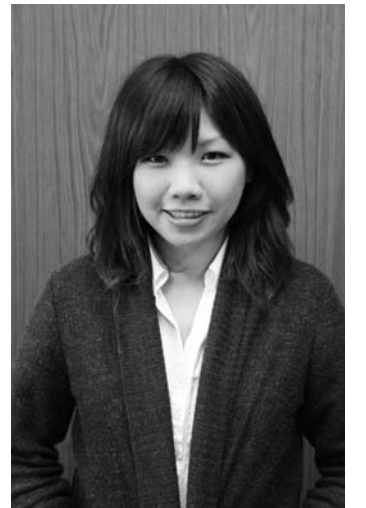


支 部大会のときから、塙分署の職員は指導に当たりました。選手たちは皆とてもやる気があり、素直に指導を聞いてくれました。

雨天の全国大会でしたが、選手たちは練習どおりの操法を披露しました。長く厳しい練習を重ねたことにより、技術面だけでなく、精神面も鍛えられたおかげだと思えます。タイムも良く、加算点9点(満点は10点)でした。入賞まで本当にあと一歩でした。

選手たちはかけがえない経験をしたと思います。今回のポンプ操法は、団員たちが着用のTシャツにもある「絆」を感じさせるものでした。

全国にもその技術が証明された塙町消防団。これからも、地域のために頑張っ



ベストの体調で臨めるよう
家庭面で支えました。

2番員・羽田友哉さんの妻

はねだ ゆうこ
羽田祐子さん

選 手に選ばれてから、夫は毎日消防のことを考えていたように思います。休みの日でも、ビデオを繰り返し見ているイメージトレーニングをしていました。

練習がある日は、毎朝4時前に起床。その姿を見て、本当に大変だと思いました。家庭では、食事面などで体調管理のほか、操法に専念できる環境づくりをいたしました。

全国大会では、本人が満足する結果ではなかったかもしれませんが、ケガなく無事終えたことが何よりです。

今回このことがきっかけで、消防について家庭内で話す機会が増え、理解が深まったように思います。

これからも、仕事に消防に頑張る夫を支えていきたいと思っています。



われわれが経験したこと
後世に伝える義務がある

第3分団

きた こうゆうや
北郷裕也分団長

震

災後初の大会。それにかける思い、福島を全国にアピールすること、選手だけでなく班員皆強い思いでした。私は、選手が本番にベストの状態に臨めるよう一人一人に気を配りました。班員たちも、全力で選手をサポートしました。大会では、上位と大差ない動き。緊張していたとは思いますが、厳しい練習のおかげで自然と体が動いているように見えました。タイムは良かったので、規律をもう少ししっかりやれば、もっと上位にいったはずですが、タイム重視で考えてしまいがちですが、規律がまずは大事だと思いました。

選手を含めわれわれは、全国での経験をこれからの選手や団員たちに伝えていかなければならないと思っています。またいつか、塙町消防団が全国の舞台で活躍できる日を願っています。

たくさんのご支援ありがとうございました

全国大会出場に際し、消防団に激励金などの寄付を多数いただきました。 ※敬称略

■お食事処 富久 ■東白川ロータリークラブ ■本多昌雄 ■藤田農林 藤田忠勇 ■アート日宣 佐藤正光 ■鈴木新聞店 ■鮫川村消防団 ■福島県消防協会東白川支部 ■お食事処 だいよし ■鈴木一徳 ■塙ハッピー会 (吉田啓治、大縄吉夫、芳賀正光、本多昌雄、青砥高知、勝田宣宏、金子宣生、菊地敏男、鈴木三直、藤田幸弘) ■防犯協会笹原支部 ■防犯協会塙支部 ■防犯協会常豊支部 ■防犯協会高城支部 ■元塙町消防団長 石井兵蔵 ■西郷村消防団長 徳田進 ■福島県 ■前田区長 近藤智紀 ■大字塙連合区 ■塙町衣料品組合 ■小松酒店 ■芳賀モーター商会 ■河野通正 ■大越忠幸 ■棚倉警察署 ■白河地方広域市町村圏消防本部 消防長 大倉隆 ■同総務課長 村田功 ■同警防課長 舟木良一 ■棚倉消防署長 薄葉義博 ■同次長 穂積進 ■同隊長 柏正二 ■同隊長 鈴木次郎 ■同塙分署長 芳賀一雄 ■同塙分署員一同 ■同矢祭分署長 薄葉新一 ■同鮫川分署長 角田稔 ■矢吹消防署長 深谷良太郎 ■白河消防署東分署長 小室敏之 ■棚倉警察署笹原駐在所 草野邦也 ■消防協力隊長 大野光 ■川上4区長 園部清司 ■川上3区長 緑川洋 ■棚倉町消防団 ■矢祭町消防団 ■塙町消防団第1分団 ■同第2分団 ■同第4分団 ■同第5分団 ■東白商事 代表取締役 白石禎彦



■赤坂自工 赤坂孝男 ■深谷建設 代表取締役 深谷佳孝 ■スナック ピッコロ 大森幸子 ■スナック アモーレ ■元消防分署長 薄葉栄一 ■塙町振興公社 ■森ノ根区長 鈴木一 ■稲沢区長 西野英彦 ■台宿1区長 吉成公男 ■伊香区長 鈴木真 ■植田区長 金澤久光 ■真名畑区長 緑川昌市 ■台宿2区長 鈴木幹男 ■塙町消防団ラッパ隊長 吉田左一郎 ■石井住建 ■第3分団4班 元班長 近藤勇太郎 ■ライフショップきたの ■板庭区長深谷長俊 ■消防協会東白川支部顧問 富永盛彦 ■木田邦明 (さいたま市) ■中島村消防団長 小室正光 ■泉崎村消防団長 小林成吉 ■白河市消防団長 辺見友雄 ■矢吹町消防団長 小磯勇 ■西会津町消防団 ■第1分団OB (宮田秀利、菊池強、江黒和之、鈴木泰次、吉村守広、芳賀博夫、桜岡広明、大河内博文) ■第2分団OB (大友一与、天沼芳美、吉田秀樹、小松幸生) ■第3分団OB (阿部賢一、鈴木勝弘、北郷修三、下重督光、渡邊雅男、益子好視、岩永勇) ■第4分団OB (漆原豊勝、小峰保広、小峰秀雄、笹嶋守正、鈴木久昭、金澤利一、松本伸太郎、藤崎唯一、高縁武文) ■第5分団OB (金澤喜文、鈴木仁、鈴木保男、角田浩一、吉成秀次郎、仁後正博、本多永昌、坂上友康) ■小野敏子 ■文化理容

地域のために
地域とともに
消防魂は永遠に

「日本一の消防団を目指す」
団長になってからというもの、
ことあるごとに言ってきました。
これは、操法で一番を目指すの
はもちろん、郷土を愛する心、
町民を守る、家族を守る士気、
精神面で一番を目指すというこ
とです。

今回、埴町消防団念願の全国
消防操法大会に出場することが
できました。選手たちは、わず
か10分の操法のために、約半年
にわたり厳しい訓練・練習を重
ねてきました。激戦地区の東白
川支部大会を制してからはさら
に技術に磨きをかけ、県大会で
も見事優勝を果たしました。全
国大会では、全24チーム中、13

位という結果でしたが、タイム
は6番目に速く、埴町消防団の
力を全国に示すことができた
と思います。

選手は、昨年の大震災で殉職
した消防団員として被災された
方々の思いを胸に、復興を目指
す福島県代表として一生懸命頑
張りました。これは、地域の方々
や消防団OB、現役団員そして
家族の温かい支えがあったから
こそです。

これからも、町民の皆さまに
信頼される消防団、頼れる消防
団を目指して努力していきます。
このたびの全国大会出場に際し
ての町民の皆さまの多大なるご
支援・ご声援、本当にありがた
うございました。



木田廣明団長



埴町消防団 第3分団

みんなで勝ち取った全国大会出場！

町民の皆さまの熱いご支援・ご声援 本当にありがとうございました

第26回東白川小学校陸上競技大会

星 歩志くん(笹原小) ソフトボール投げ
 添田陽斗くん(笹原小) 1000m

第1位

第26回東白川小学校陸上競技大会が9月27日(木)、棚倉運動広場で開催されました。郡内の小学生が参加し、各種目で練習の成果を競い合いました。

競技の結果、ソフトボール投げ男子で星歩志くん(笹原小)が、1000m男子で添田陽斗くん(笹原小)がそれぞれ第1位となり、塙町の児童たちが活躍しました。入賞者は下表のとおりです。

※敬称略

■走り幅跳び			
女子	第4位	佐藤杏奈(常豊小)	3m26
■走り高跳び			
男子	第5位	金澤大地(塙小)	1m15
女子	第2位	鈴木菜月(笹原小)	1m13
■ソフトボール投げ			
男子	第1位	星 歩志(笹原小)	65m47
女子	第5位	吉成菜月(塙小)	30m86
■4×100mリレー			
男子	第3位	笹原小	1分00秒1
	第5位	常豊小	1分01秒9
女子	第2位	笹原小	1分05秒2
	第4位	塙小	1分06秒2



スピードを落とさずにジャンプ! (男子80mハードル)



学校の名誉のため激走(100m走女子)

■100m			
女子	第4位	金子侑莉(塙小)	16秒7
	第5位	大野奈音(笹原小)	16秒8
■1000m			
男子	第1位	添田陽斗(笹原小)	3分26秒8
	第3位	金澤柊大(塙小)	3分31秒2
■800m			
女子	第2位	鈴木あみ(笹原小)	2分52秒8

剣道団体・男女ダブル優勝!! 卓球団体・男子も優勝

■男子			
野球	3位	塙中	
卓球団体	優勝	塙中	
卓球シングル	3位	下重孝之	
	3位	白石悠真	
同上ダブルス	優勝	鈴木光輝・青砥伊吹	
柔道個人50kg	優勝	生方北斗	
	3位	鈴木侑弥	
同上 55kg	3位	寺内由崇	
同上 60kg	3位	小松賢也	
同上 90kg超	優勝	根本章太	
剣道団体	優勝	塙中	
剣道個人	3位	大友春樹	

■女子			
卓球団体	3位	塙中	
同上ダブルス	優勝	藤田彩佳・小野智保	
柔道団体	2位	塙中	
柔道個人52kg	優勝	菊地美来	
	3位	寺内真由	
同上 63kg	優勝	松本真奈	
剣道団体	優勝	塙中	
剣道個人	3位	車田かれん	

東白川・西白河中学校新人総合体育大会(中体連新人戦)が9月25日から3日間にわたり、東西白河地方の各会場で行われました。

塙中学校は、剣道で男女ダブル優勝したほか各種目で入賞を果たし活躍しました。

塙中剣道部

部員22人。顧問は鈴木洋隆先生(6段・前任地の平一中では、県大会三連覇(女子)に導くなどその指導には定評がある)。

今年12人の1年生が入部し、より活気が出ている剣道部。絶対的なエースはいないが、そのみんなできちんとした優勝だといえる。

「勇往邁進」が部のモットー。



お互いに刺激し合い、男女とても仲が良い塙中剣道部

東白川・西白河中学校新人総合体育大会

塙工高ロボット競技 県大会3位・全国大会へ

第19回県高校ロボット競技大会が9月28日(金)、郡山市の郡山北工高で開催。県内の工業高校などから22チームが出場しました。この大会に出場した塙工高の「大損~Daison~」チームが第3位になり、全国大会への出場権を獲得。「完璧BangBang II」チームは、第5位で電子機械工業会長賞を受賞しました。

この競技は、3分間でロボットを操り、スチール缶を集めて積み重ねたり、ペットボトルを所定の位置に運んだりして合計得点を競うもの。全国大会は11月10日(土)・11日(日)、岡山県・岡山武道館で行われます。



「大損~Daison~」チーム
 上段左から：小山光央教諭、白石宗大さん、富沢匠さん
 菊池喬裕さん、猪狩裕治教諭、松岡浩三校長
 下段左から：鈴木秀一さん、岡部慎太郎さん、佐藤将貴さん



最高のチームメイトに感謝
 (左から：深谷康正さん、鈴木光雄さん、近藤延生一さん)

第19回カローリングカップ

全国大会で大健闘! はなわふれあいチーム23位

県カローリング大会を制し、全国大会(9月30日・名古屋市)に出場した「はなわふれあい」チーム。選手の深谷康正さん・鈴木光雄さん・近藤延生一さんが10月9日(火)、役場を訪れ菊池基文町長に結果報告を行いました。

120チームが出場した全国大会。初出場のプレッシャーにも負けず、23位という好成績をおさめました。深谷さんは、「今後もいい成績を残せるよう練習に励みます」と今後の抱負を述べました。



式典開会に先立ち行われた、5・6年生による川上太鼓

地域とともに歩み140年

- 明治6年3月 川上村賢瑞院に開校
 - 11年11月 川上字堀之内176番地に新校舎建築移転
 - 20年5月 笹原小学校と改称
 - 27年5月 川上字馬場77番地に校舎新築移転
 - 昭和41年3月 丸が草分校を廃し、笹原小に統合
 - 46年3月 田代分校を廃し、笹原小に統合
 - 50年3月 鉄骨丸屋根屋内体育館新築落成
 - 51年3月 大蔵分校を廃し、笹原小に統合
 - 53年3月 木野反分校を廃し、笹原小に統合
 - 平成元年4月 笹原小校舎改築落成式
 - 15年3月 創立130周年記念式典
 - 15年3月 那倉小学校が廃校、笹原小に統合
 - 21年2月 校旗新調披露式
 - 24年3月 片貝小学校・矢塚分校が廃校、笹原小に統合
- ※平成24年3月31日現在の卒業生数 4,159人

笹原小学校の沿革

笹原小学校創立140周年記念行事が笹原フェスティバル開催の10月20日(土)、同校体育館で行われました。開会に先立ち、5・6年生児童による「川上太鼓」が披露。盛大な拍手が送られました。その後、十七字のふれあい表彰、校内意見文発表会結果表彰、埴町青少年の主張大会に出場する鈴木健太くん(6年)による意見文発表が行われました。現在は鮫川村教育委員会教育



記念講演を行った奥貫洋先生

長の奥貫洋先生による記念講演「誇れる伝統校 笹原小学校」も行われました。先生方や児童・家族たちは、自分たちの学校への思いを深め、創立140周年という節目を祝い合いました。

埴町結婚御祝金の贈呈式が10月10日(水)、役場応接室で行われました。菊池基文町長が、佐藤賢正さん・美奈子さん夫妻(大町)ほか2組に結婚祝金を手渡ししました。

今年度の結婚祝金贈呈者は、今回の3組を含め14組になりました。町では、結婚し埴町に定住する方を応援します。

結婚御祝金贈呈者

- 佐藤賢正さん 美奈子さん夫婦(大町)
 - 下重健一郎さん 恵さん夫婦(東河内)
 - 大友恒造さん 祐子さん夫婦(東河内)
- 町では、町内の結婚をするすべての方を対象に結婚御祝金を支給しています。



左:佐藤さん夫婦 右:大友さん夫婦

いつまでもお幸せに 3組に埴町結婚御祝金を贈呈

祝長寿・いつまでもお元気で 老人の日記念祝状および記念品伝達

祝状伝達を受けたお二人

- 緑川カクさん(那倉) 大正元年11月1日生まれ
- 鈴木芳子さん(大蔵) 大正2年3月1日生まれ



菊池町長から祝状を受け取る鈴木芳子さん(左)と緑川カクさん(右)

平成24年度老人の日記念祝状および記念品伝達式が10月10日(水)、久慈の郷で行われました。菊池基文町長が、今年度中に百歳を迎える2人に野田佳彦内閣総理大臣からの祝状と記念品(銀杯)を伝達しました。また、星竹敏・久慈の郷施設長からは、施設からの記念品が贈られました。

これは、国が行う「老人の日記念事業」で、今年度中に百歳を迎えられる方に対して行われたもの。長寿を祝い、多年にわたる社会の発展に貢献いただいたことに感謝して、内閣総理大臣からの祝状と記念品を伝達しました。

健康長寿のまち・はなわ。これからも長生きしてくださいね。



第23回埴町産業祭

- 日程 11月23日(金) 勤労感謝の日
- 場所 埴小学校校庭ほか
- 内容
 - 東京葛飾吹奏楽団演奏
 - 各種表彰式 (はなわのダリアコンテストなど)
 - 天領太鼓
 - 大飯食い競争
 - こんにやくすくい
 - 大投げもち大会
 - よさこい踊り
 - クリフ楽団(東京葛飾区職員バンド)演奏 など

第22回埴代官カップ



水上俵引き競争

- 開会式 午後1時10分
- 場所 埴小学校東側の久慈川
 - ①埴代官メインレース
 - ②女性の部レース
 - ③仮装の部レース

競技方法

1チーム4人編成で、丸太で作ったイカダに米俵を載せ、久慈川の中をゴールまで引くレース。

優勝賞金

- ・埴代官メインレース 10万円
- ・女性および仮装の部レース 7万円

問い合わせ

埴町産業祭実行委員会 (まち振興課内)
☎43-2112

2012 はなわのダリア祭り 華麗なる花たち

8月1日(水)から10月31日(水)までの3カ月間、湯遊ランドはなわのダリア園などで「2012 はなわのダリア祭り」が行われました。華麗に咲き誇るダリアを一目見ようと、会場には多くの方が訪れました。「そば打ち体験」や「ダリア染め体験」などのイベントが数多く行われたほか、9月25日(火)には、町内の老人会・ダリアづくり団体・小学校が栽培したミニダリア園のダリアづくりコンテスト、9月27日(木)にはダリア切り花

コンテスト、9月28日(金)には川上出身の自然写真家・鈴木一雄先生によるダリア写真教室が行われました。

そのほか、10月21日(日)には青山フラワーマーケット・伯野智司さん他講師陣によるブーケ教室、10月25日(木)には、第14回はなわのダリア写真コンテスト審査会が開催。

猛暑にも負けず、今年も元気に咲いた「はなわのダリア」。多くの方の目を魅了しました。



参加者に撮影のアドバイスを行う鈴木一雄先生(右)

プロの技を学ぶ ダリア写真教室

川上出身の自然写真家で、フォト工房「空宙(そら)」主宰・鈴木一雄先生による「ダリア写真教室」が9月28日(金)、湯遊ランドはなわで行われました。県内外から26人が参加。レンズや光、天候の活用法、露出などについて分かりやすく話し、フォトコンテスト必勝法などについても講義しました。午後からは、同施設のダリア園で実技指導。参加者に撮影のアドバイスを丁寧に行いました。



参加者に丁寧にレッスンを伯野智司さん(左)

自分だけのオリジナル作品 ダリアブーケ教室

東京・青山フラワーマーケットを展開する(株)パークコーポレーション取締役チーフ・デザイナー・オフィサー・伯野智司(はくの・ともじ)さん他講師陣によるダリアブーケ教室が10月21日(日)、湯遊ランドはなわで行われました。

町内外から32人が参加。講師によるデモンストラーションの後、はなわのダリアを使ったブーケづくりが行われ、参加者たちは楽しい時間を過ごしました。

ダリア切り花コンテスト 入賞者(敬称略)



中輪の部 最優秀賞
鈴木キミ子さん(伊香)



大輪の部 最優秀賞
小峰キヨ子さん(那倉)

大輪の部 応募点数41点

- 最優秀賞
小峰キヨ子(那倉)
- 優秀賞
大越 フサ(台宿)
- 佳作
中野西ミツエ(代官町)
菊池 好子(上石井)
瀬谷 安重(本町)
青砥 スミ(西河内)

中輪の部

- 最優秀賞
鈴木キミ子(伊香)
- 優秀賞
吉成 浩房(台宿)
白坂 利與(上渋井)

応募点数249点

- 佳作
小峰スミ子(那倉)
金澤 榮子(中塚)
佐川 芳治(伊香)
金沢 キヨ(中塚)
篠田スミ子(植田)
高木 惣七(那倉)
阿部 重秋(川上)



今までは6年生だけでしたが、今年から3年生以上のみなどで栽培しました。手入れに苦労したこともありましたが、老人会・地域の方の指導のおかげで、きれいな花を咲かせることができました。これからは、花いっぱい学校になってほしいです。



笹原小6年飼育栽培委員長
鈴木健太さん



那倉朝日クラブ会長
高木惣七さん

皆さんに見ていただくために、栽培場所を変えました(あぶくま高原美術館前)。イノシシ被害や猛暑で手入れに苦労しましたが、みんなで協力したおかげできれいな花が咲きました。今回の受賞は、会員みんなの誇りです。

老人クラブの部 最優秀賞



那倉朝日クラブ

老人会の部 審査結果

- 最優秀賞 那倉朝日クラブ
- 優秀賞 川上福寿会、塙第二百寿会、東河内長生会、百々鶴会
- 佳作 塙第一百寿会、上渋井百寿会、西堀長寿会、常世長生会、上石井松葉会、台宿福寿会、伊香高砂会、竹寿会、里山ダリア愛好会植田、真名畑茶の実会、

小学校の部 最優秀賞



笹原小学校

小学校の部 審査結果

- 最優秀賞 笹原小学校
- 優秀賞 高城小学校
- 佳作 塙小学校 常豊小学校

講評：鈴木一徳審査員長

猛暑のため、ダリア栽培には非常に厳しい年でしたが、各団体ともきれいに花を咲かせていました。那倉朝日クラブは、栽培場所が変わりましたがきちんと管理され、笹原小は、昨年と比べて種類が豊富で色鮮やかでした。今後も、町の花であるダリアづくりにご協力をお願いします。

はなわのダリアづくりコンテスト 審査結果

町内の老人クラブ13団体、ダリアづくり団体2、小学校4校が栽培したダリア園を対象にした「はなわのダリアづくりコンテスト」の審査会が9月25日(火)に行われました。審査は、鈴木一徳審査員長(ふるさと産業おこし連絡協議会幹事長)をはじめ5人の審査員が、「みんなで協力しているか」「病害虫の対応をしているか」「美しい花を咲かせているか」などを基準に行いました。その結果、老人クラブの部は「那倉朝日クラブ」、小学校の部は「笹原小学校」が最優秀賞に選ばれました。



どのミニダリア園も、手入れがいき届いていました(審査の様子)

2012 はなわのダリア祭り



自然写真家 フォト工房「空宙」主宰
鈴木一雄さん(川上出身)

町民の部の応募作品が増えたのが良かったと思います。町民の部・最優秀賞の作品は今までにない作品。年々レベルが向上しているのを感じます。一般の部は、虫との組み合わせが難しい中で、色・構図がとても良かったです。

今後も、ダリアの取り組みとともにこのコンテストが盛り上がることを期待します。

第一部 「町民の花園」 受賞者(敬称略)

- 最優秀賞 安津畑輝男(堀越)
- 審査員特別賞 白坂ミノ(上渋井)
- 優秀賞 窪木富士美(川上)
- 小松 祐子(川上)
- 石黒 由男(片貝)
- 小松 美奈(台宿)
- 松下久美子(川上)
- 吉田有貴子(台宿)
- 小峰麻衣子(那倉)
- 菊池可奈子(植田)
- 上妻 正(西河内)
- 佐藤 幸代(台宿)
- 上妻 大河(台宿)
- 星 優子(中塚)
- 大森 直美(川上)

■入選

第二部 「湯遊ランドはなわのダリア園」 受賞者(敬称略)

- 最優秀賞 中川 秀男(いわき市)
- 審査員特別賞 森谷 祐治(いわき市)
- 優秀賞 永井 良夫(いわき市)
- 皆川 義蘇(茨城県日立市)
- 林 恭子(郡山市)
- 神長八重子(茨城県大子町)
- 藁谷 六朗(浅川町)
- 入選 四家 和也(いわき市)
- 中川 久子(いわき市)
- 海老根俊章(茨城県日立市)
- 丹野 孝(いわき市)
- 高橋 三郎(いわき市)
- 佐藤 源策(郡山市)
- 金成 正子(いわき市)
- 綿引 勝春(茨城県大子町)
- 熊田 行雄(鏡石町)
- 渡辺 正孝(いわき市)

第一部 「町民の花園」 最優秀賞 安津畑輝男さん (堀越) 「雨のダリア」



第二部 湯遊ランドはなわのダリア園 最優秀賞 中川秀男さん(いわき市) 「ひと休み」



はなわのダリア写真コンテスト 審査結果

第14回はなわのダリア写真コンテストの審査会が10月25日(木)、湯遊ランドはなわクラフト館で行われました。塙町出身の自然写真家 鈴木一雄さんを審査員長に、5人の審査員が審査を行いました。その結果、第一部「町民の花園」の最優秀賞には、応募作品154点の中から、安津畑輝男さん(堀越)の作品が、第二部「湯遊ランドはなわのダリア園」の最優秀賞には、応募作品491点の中から、中川秀男さん(いわき市)の作品が選ばれました。



どの作品も素晴らしく、審査員を悩ませていました(審査の様子)

平成24年度上半期予算執行状況

会計名	当初予算額	補正額	予算現額	収入済額	支出済額
一般会計	51億5,600万円	11億4,235万円	62億9,835万円	36億6,058万円	23億4,566万円
国民健康保険	11億7,055万円	1,815万円	11億8,870万円	4億9,281万円	4億6,248万円
笹原財産区	97万円	0	97万円	87万円	4万円
農業集落排水処理事業	1億3,843万円	6万円	1億3,849万円	1,936万円	5,883万円
埴林間工業団地用地取得造成事業	1,201万円	870万円	2,071万円	1,470万円	0
公共下水道事業	1億7,722万円	0	1億7,722万円	1,967万円	6,773万円
介護保険	8億1,103万円	839万円	8億1,942万円	3億7,770万円	3億4,085万円
後期高齢者医療	8,917万円	40万円	8,957万円	2,858万円	2,826万円
合計	75億5,538万円	11億7,805万円	87億3,343万円	46億1,427万円	33億385万円

*一般会計の補正額には、前年度からの繰越予算1億6,210万円を含みます。

補正予算の主な内容

【一般会計】
前年度からの繰越事業は、高齢者肺炎球菌ワクチン接種事業、林道開設事業、道路維持・新設改良事業、地震災害被災者住宅再建支援事業、消防救急無線デジタル化事業、中学校建設事業、テニスコート改修事業、台風15号による災害復旧事業などです。現年度では、県南・会津・南会津地域給付金事業、線量低減化活動支援事業、米の全袋検査事業、凍上災による災害復旧事業等を追加し、それらの事業費に付随する国・県支出金等の財源について補正を行いました。
【国民健康保険特別会計】
国民健康保険税の本算定と保険者負担分（保険給付費、

後期高齢者支援金、前期高齢者交付金、介護納付金等）の概算額の確定等に伴う補正を計上しました。
【農業集落排水処理事業特別会計】
前年度繰越金の額の確定に伴い補正を行いました。
【埴林間工業団地用地取得造成事業特別会計】
前年度繰越金の額の確定に伴い補正を行いました。
【介護保険特別会計】
前年度給付費の精算による追加交付および返還金を追加しました。
【後期高齢者医療特別会計】
前年度繰越金の額の確定に伴い補正を行いました。

基金の状況

区分	平成23年度末現在高	平成24年度末現在高見込
財政調整基金	9億3,632万円	11億6,639万円
減債基金	1,810万円	1,810万円
その他の特定目的基金	11億7,673万円	10億9,389万円
福祉基金	1億8,008万円	1億8,008万円
地域振興基金	1億6,936万円	1億6,936万円
地域づくり振興基金	683万円	556万円
ふるさと水と土保全基金	1,066万円	1,066万円
学校基金	1,026万円	779万円
庁舎建設基金	6,897万円	8,597万円
公有施設等整備基金	5億5,625万円	5億3,725万円
ふるさと応援基金	1,019万円	1,119万円
住民生活に光をそそぐ基金	500万円	0
復興基金	1億5,655万円	8,175万円
森林環境交付金事業基金	258万円	428万円
合計	21億3,115万円	22億7,838万円

24年度末現在高見込は、9月末現在の予算に基づく取崩しと積立をした場合の年度末の残高見込みです。

特別会計の経理状況

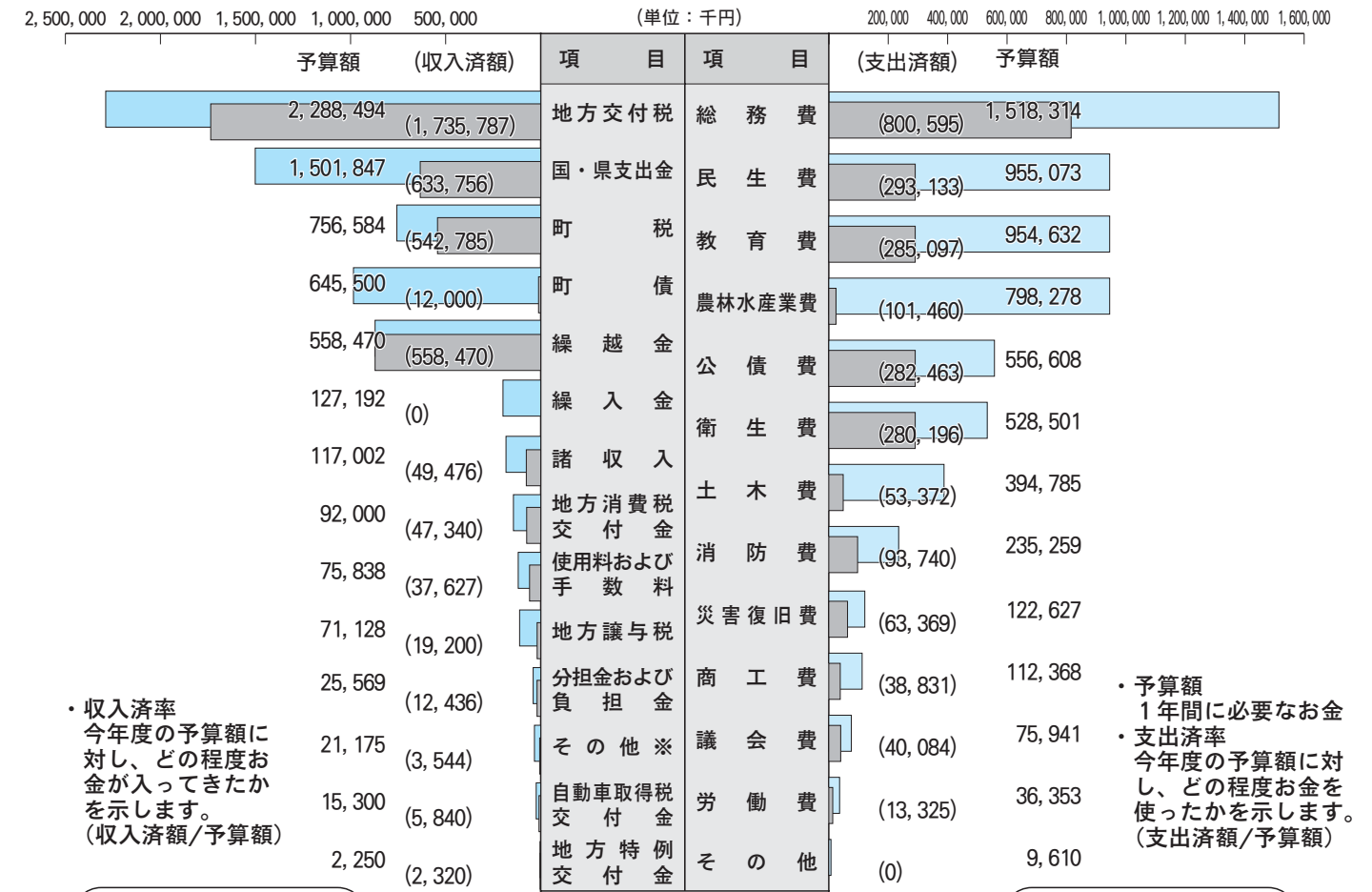
会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	11億8,870万円	4億9,281万円	4億6,248万円
笹原財産区	97万円	87万円	4万円
農業集落排水処理事業	1億3,849万円	1,936万円	5,883万円
埴林間工業団地用地取得造成事業	2,071万円	1,470万円	0
公共下水道事業	1億7,722万円	1,967万円	6,773万円
介護保険	8億1,942万円	3億7,770万円	3億4,085万円
後期高齢者医療	8,957万円	2,858万円	2,826万円



米の全量全袋検査を実施しています

一般会計の収支状況（9月末現在）

今年度（9月末現在）の予算は、62億9,835万円



歳入予算額
62億9,835万円
収入済額
36億6,058万円
(収入率58.1%)

※その他の項目
利子割交付金、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、交通安全対策特別交付金、財産収入、寄附金

歳出予算額
62億9,835万円
支出済額
23億4,566万円
(支出率37.2%)

平成24年度上半期における借入額の状況

会計名	期首現在高	上半期借入額	上半期元金償還額	上半期末現在高
一般会計	56億780万円	1,200万円	2億4,583万円	53億7,397万円
特別会計	11億5,750万円	0	3,460万円	11億2,290万円
農業集落排水処理事業	15億699万円	0	2,898万円	14億7,801万円
公共下水道事業	9億5,891万円	0	2,728万円	9億3,163万円
合計	92億3,120万円	1,200万円	3億3,669万円	89億651万円

9月定時償還後の残高は、総額で89億651万円です。今年度下半期の借入見込みは総額9億6,310万円、年度末残高は95億4,147万円(前年度末比3億1,027万円増)となる見込みです。

平成24年度上半期の予算執行状況について、お知らせします。
一般会計上半期の状況（9月30日現在）
当初予算の内容は、広報はなわ4月号で知らせたとおりですが、2回の補正に前年度からの繰越予算が加わり、一般会計の予算額は62億9,835万円となりました。成23年度からの継続事業である埴小学校耐震補強・大規模改修事業は、今年度完了する見込みです。また、補正で追加された県南・会津・南会津地域給付金事業、線量低減化活動支援事業、米の全袋検査事業等にも着手しています。上半期を終えて、収入済額は36億6,058万円、支出済額は23億4,566万円です。収入率58.1%、支出率37.2%となっています。

地域と共に考え実践します

地域おこし協力隊 2人が着任します

「地域おこし協力隊」は総務省が行っている事業で、農林漁業の応援、住民の生活支援などの各種協力活動に従事し、地域への定住・定着を図るものです。埴町では、このたび2人の方が着任することになりました。※12月に町長から委嘱されます。

地域おこし協力隊とは

「都会を離れて地方で生活したい」「地域社会に貢献したい」「自然と共存したい」など、都市部に住む人たちは、豊かな自然環境や歴史・文化などに恵まれた地方に注目しています。地域おこし協力隊は、地方が地域外の人材を積極的に誘致。その定住・定着を図ることで、地域力の維持・強化を図ることを目的としています。

具体的には、地方が都市住民を受け入れ、一定期間以上、各種の地域協力活動に従事していただくものです。



旧片貝小矢塚分校裏山にある「矢塚希望の森」

天空の集落 ヤチユカプロジェクト

標高800m以上の高地にある矢塚地区。地域集落の社会的・経済的活性化を目指し、次のような活動に従事することになります。

① 農林業活性化のための支

援活動

- ② 地域おこしの支援活動（標高差を生かした新たな集落ビジネス等）
 - ③ 産品開発、特産品開発の支援活動
 - ④ その他、地域活性化に係る活動（新しい集落交流の取り組み等）
- ※基本は矢塚地区の活動ですが、その他全町エリアでの活動もあります。
- ※地域おこし協力隊は、12月から活動を始める予定です。見かけましたら、気軽に声をかけてください。

お問い合わせ
まち振興課地域づくり係
☎(43)2112



とねがわ ひさのり
利根川久範さん

26歳・東京都町田市出身。主な趣味・特技は読書・鮮魚加工・調理など。

小売・流通業に3年半従事していました。各種販売促進活動をしていきたいです。私は東京出身なので、東京と埴町をつなぐパイプ役もしていきたいと思っています。地方になくて都会にあるものを地方へ、都会になくて地方にあるものを都会へ。こうした交流の機会を増やしていきたいと考えています。埴町の皆さま、どうぞよろしくお祈りします。



かのう こうすけ
加納耕介さん

27歳・兵庫県神戸市出身。主な趣味はテニス・野球・一人旅など。

販売アイテムの製作やPRイベントの企画・運営、WEBコンテンツによる宣伝活動などの仕事経験があります。都会で暮らしてきた私、埴のまちおこしのためにどれだけ貢献できるのか不安はありますが、今はそれ以上に「絶対にやってやる」というバイタリティがあふれ出ています。全力で頑張りますので、どうぞよろしくお祈りします。

をる金 くらさる 国民年金

国民年金保険料のご案内を民間委託しています

白河年金事務所 国民年金課
☎0248(27)4161

日本年金機構では、国民年金保険料の納め忘れの方に対して、電話や戸別訪問による納付のご案内や免除などの申請手続きのご案内を民間事業者へ委託しています。

委託事業者(白河年金事務所管内)

○キャリアリンク(株)

☎0120(925)997

※その他の地域を担当する委託事業者については、日本年金機構ホームページまたはお近くの年金事務所でご確認ください。

■委託期間 平成25年1月まで

振り込め詐欺などに注意ください

○委託事業者は、日本年金機構

が発行した納付書により最寄りの金融機関やコンビニエンスストアでお支払いしていただくようご案内します。このため、銀行口座を指定してATMの操作により振り込みをお願いするとはありません。

○委託事業者が戸別訪問する場合、顔写真入りの戸別訪問員証明書(身分証)を提示し、未納の理由が経済的に困難という方には、年金制度の説明を行った上で免除等申請手続きのご案内を行います。

※保険料をお預かりすることはありません。

人権侵害をなくす 深谷和子さん・人権擁護委員に

人権擁護委員に選任された深谷和子さん10月18日(木)、福島地方法務局白河支局で行われ、法務大臣からの委嘱状が伝達されました。これは、今年6月の埴町議会定例会で同意を受け、推薦されたことによるものです。なお、任期は3年です。



深谷和子さん

宝くじ助成金で整備しました

このたび、平成24年度宝くじ助成金で地域の伝統行事継承と活性化を図るため、お祭り用山車=埴3区、和太鼓と衣装(法被など)等=埴5区を整備しました。ともに、11月の秋祭り地域住民に披露される予定です。

財団法人自治総合センターでは、地域文化の振興、コミュニティ活動の支援などをはじめ、地域振興のための事業を通じて、宝くじの社会貢献広報のためにさまざまな事業を行っています。



▲お祭り用山車(埴3区) ▲お祭り用和太鼓と衣装等(埴5区)



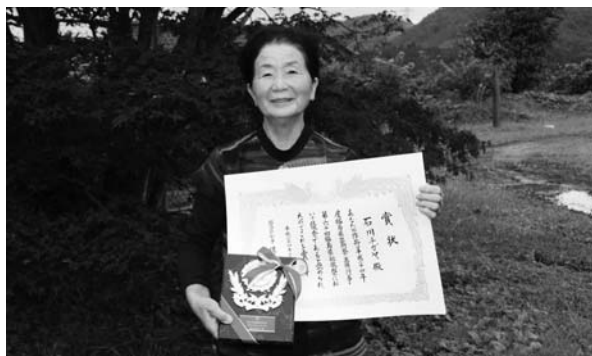
玉串をささげる菊池町長

より適正な水質管理のために

埴第1水源浄水場更新工事安全祈願祭

昭和47年に供用開始した大字埴・上渋井・上石井の上水道供給施設「埴第1水源浄水場」。施設老朽化に伴い、新築工事を行うことになりました。安全祈願祭が10月9日(火)、常世中野地内の現地で行われ、菊池基文町長など関係者が出席。工事の安全を祈願しました。

新たにできる施設は、敷地面積4,063平方メートル、鉄骨造1階建てで建築面積223.2平方メートル、延床面積216.0平方メートル。1日当たりの計画取水量は1,199立方メートル。平成25年3月完成の予定です。



今後も仲間と楽しく続けていきたいと話す石川さん

最高賞の県知事賞に輝く 第60回県短歌祭・石川チガヤさん

県芸術祭主催行事の第60回県短歌祭が10月14日(日)、西郷村「ホテルサンルート白河」で行われました。その席上、石川チガヤさん(上石井)が県知事賞を受賞しました。一般の部には223首の作品応募がありました。

石川さんは、埴町公民館で毎月1回行われている埴短歌会に参加して15年ほどになります。「今回の受賞は皆さんの支えがあったおかげ。これからも楽しく続けていきたいです」と話してくれました。

長年の活動が高く認められる 防犯功労団体表彰を受賞・防犯協会常豊支部

埴町防犯協会常豊支部(天沼芳美支部長)が、公益社団法人福島県防犯協会連合会長・福島県警察本部長連盟表彰を受賞しました。表彰式は10月17日(水)、会津若松市・會津風雅堂で行われた第33回全国地域安全運動福島県民大会の席上で行われました。10月18日(木)、役場を訪れ菊池基文町長に受賞報告を行いました。地域防犯のため、今後の活動がますます期待されます。



安心安全なまちづくりのため活動を続けます
左から：天沼芳美支部長、近藤元広副支部長



表彰式後、菊池基文・日本赤十字社埴町分区長(町長)に受賞報告を行いました

赤十字の活動を支えるボランティア「赤十字奉仕団」。埴町赤十字奉仕団(青砥ハツ子委員長)の団員1人が金色有功章(20年以上活動)、27人が銀色有功章(15年以上活動)を受賞しました。
表彰式は10月10日(水)、郡山市・ビッグパレットふくしまで開催された「平成24年赤十字ボランティアのつどい」の席上で行われました。団員たちの今後の活動がますます期待されます。

長年にわたり奉仕活動 赤十字奉仕団員28人・業務功労を受章

業務功労受章者(敬称略)

表彰種別	氏名	表彰種別	氏名	表彰種別	氏名	表彰種別	氏名
金色有功章	深谷シツイ	銀色有功章	高澤キクイ	銀色有功章	白石 好子	銀色有功章	榎 ミチ子
銀色有功章	陣野 朝子	銀色有功章	藤田 文江	銀色有功章	須藤ヤエ子	銀色有功章	加藤 光子
銀色有功章	星 ミネ	銀色有功章	郡司 ノブ	銀色有功章	佐々木 緑	銀色有功章	下重 キヨ
銀色有功章	星 房子	銀色有功章	阿部江美子	銀色有功章	保住 文子	銀色有功章	下重スエ子
銀色有功章	近藤ミチ子	銀色有功章	下重 好	銀色有功章	本多 史子	銀色有功章	大森トシ子
銀色有功章	菊池ハツエ	銀色有功章	鈴木キクノ	銀色有功章	松本 イク	銀色有功章	園部 照子
銀色有功章	深谷 利子	銀色有功章	関口 モト	銀色有功章	松本 文子	銀色有功章	緑川テツミ



「ビリーは12さい」

相馬 公平/作
梶山 俊夫/絵
佼成出版社

図書館情報



11月の
テーマ

いぬ・ねこの本

図書館では毎月テーマを決め、そのテーマに関する本を集めたコーナーを設けています。今月は、その中から一冊の本を紹介いたします。
なお、希望する本が貸し出し中の場合、予約もできます。
☎(43)0808

●ものがたり

主人公のビリーは12歳の犬です。犬の12歳は、人間だとだいたい70歳くらいなんだそうです。

人間と同じで、犬も年をとると姿かたちも変わるし、もちろん行動だって変わってきます。

ビリーは若いころは毛の色は茶色でしたが、年老いて白髪が増え、今ではうす茶色に変わってしまいました。家族が帰宅したときも、若いころは必ず玄関で出迎えていたのに、今では部屋で寝転んだままシッポだけ振っています。ジャンプ力だって落ちてしまい、若いころのようにイスやソファに飛び乗ることはできなくなってしまいました。

でも、ビリーが家族を、家族がビリーを愛する気持ちはずっと変わらないのです。

梶原俊夫さんの絵がほのぼのしていて、心が温まる絵本です。

全国統一防火標語

消すまでは 出ない行かない 離れない

秋季全国火災予防運動 を実施します

11月9日(金) ～11月15日(木)

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント 3つの習慣・4つの対策

3つの習慣

1. 寝たばこは絶対やめる。
2. ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
3. ガスコンロなどのそばを離れる時は、必ず火を消す。

4つの対策

1. 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
2. 寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
3. 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
4. お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

住宅用火災警報器を設置しましょう!



平成23年6月から義務化されています。一日でも早くご自宅に設置してください。
※事実、たくさんの方々の命が助かっています! 早期設置を!

■問い合わせ
棚倉消防署埴分署 ☎43-1219



はなわふれあい スポーツクラブ通信

11月号

サークル活動、イベントなどに参加希望の方は、はなわふれあいスポーツクラブ事務局にお問い合わせください。

男性対象

○男前講座
内容：そば打ち(午前)、
門松づくり(午後)
日時：12/8(土)
会場：埴町公民館

女性対象

○簡単ピラティス教室
日時：11/15,11/22,11/29(木)
19:00～20:00
会場：埴町公民館

園児・小学生対象

○キッズクラブ(基礎運動教室)
日時：毎週月曜日
園児コース 15:15～16:05
小学生コース 16:10～17:00
会場：埴町営体育館アリーナ

小学生対象

○サッカー教室
日時：要問い合わせ
会場：埴小学校校庭

中学生対象

○野球教室
日時：毎週水曜日
18:30～20:30
会場：埴中学校体育館

小・中学生、その他対象

○ストリートダンス教室
日時：10/28(日)スタート、全6回
18:00～19:30
会場：埴町営体育館剣道場

一般対象

○バドミントン
日時：毎週木曜日 19:00～21:00
会場：埴町営体育館 アリーナ

○バレー教室
日時：毎週火曜日 19:00～21:00
会場：埴中学校体育館
※11/13はお休みします

癒しの時間

内容：身体を温めるハーブ・アロマの利用
ポマNDER(香置物)をつくる
日時：11/27(火) 19:00～20:30
場所：埴町公民館

ノルディックウォーキング教室

日時：11/17(土) 9:00～12:00
場所：埴中学校～中塚方面

陸上トップアスリートによるパフォーマンス「その極みを見る」

自分の体力年表をつくろうin産業祭
日時：11/23(祝)
場所：産業祭会場

シニア対象

○グラウンド・ゴルフ
日時：毎週水曜日 9:30～11:30
会場：要問い合わせ
※11/7,12/5は初心者向け教室も同時開催

グラウンド・ゴルフツアー

日時：11/20(火)
9:00出発 16:00解散
場所：茶の里公園(茨城県大子町)
内容：10:00～ プレイ開始
12:00～ 昼食、温泉

卓球

日時：毎週木曜日 9:30～11:30
会場：埴町営体育館 剣道場
※11/1,12/6は初心者向け教室も同時開催

カローリング

日時：毎週水曜日 9:30～11:30
会場：埴町営体育館 アリーナ
※11/2,12/7は初心者向け教室も同時開催

カローリング大会

日時：12/16(日) 9:00～
会場：埴町営体育館 アリーナ

はなわふれあいスポーツクラブ
URL <http://hanawa-fsc.jp>
埴町大字埴字桜木町80(埴町公民館内)
☎0247-43-2644 FAX43-1883
mail: hanawa.fsc@gmail.com

携帯電話から
今すぐアクセス!



ながよしルーム参加者募集

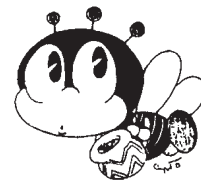
11月は「秋を見つけに行こう!」です。

今月は、スクールバスに乗って鶴子山公園へ散策に行きます。大きなすべり台で遊んだり、遊歩道を散策したり秋の訪れを感じましょう。

※雨天時は、埴町公民館で工作になります。どなたでもお気軽にご参加ください。初参加者、大歓迎です。

*なかよしルームは0歳から幼稚園入園前のお子さんとその保護者を対象にした子育て講座です。

日時：11月9日(金) 午前9:00出発
町営体育館駐車場からスクールバスで移動
持ち物：軽食・おやつ・飲み物など
申込期限：11月8日(木)まで
申し込み：埴町公民館 ☎43-0320
※定員30人になり次第、締め切りますのでご了承ください。



マナビイ はなわ

～埴町生涯学習だより～ 11月号
発行：埴町教育委員会生涯学習課

問い合わせ
■生涯学習課
☎ 43-2644
■埴町公民館
☎ 43-0320
■まなびとファインダー URL
<http://www.manabito.fks.ed.jp/win.html>

第51回 埴町文化祭が開催されます

文化講演会の講師は

ささの たかし
日本一の名脇役 笹野 高史さん

文化講演会や各種展示会・発表会など、内容盛りだくさんの埴町文化祭が下記の日程で行われます。皆さんのご参加・ご観覧をお待ちしています。

期 日	時 間	種 別	会 場	協力(主催・参加)団体
11月1日(木)～5日(月)	午前9時から 午後4時まで (※5日のみ午前中まで)	老人作品展 (予約販売します)	埴町公民館 第1会議室	埴町老人クラブ連合会
9日(金)～12日(月)	午前9時から 午後4時まで ※12日は 午後3時まで	埴町児童・生徒作品展 (東白川郡児童作品展同時開催)	埴町営体育館	埴町立小中学校 (東白川郡内小学校)
		一般美術展 (俳句・短歌・書道・盆栽・油絵・生け花・水墨画・押し花・絵手紙など)		埴町文化団体連絡協議会 会員 他
10日(土)	午前9時開会	青少年の主張大会	埴町公民館	埴町青少年育成町民会議
11日(日)	午前8時30分	文化祭開幕式	埴町公民館	埴町文化団体連絡協議会 会員 他
	午前8時30分から 午後4時まで	芸能祭第I部 (詩吟舞・民謡・文化琴・太鼓・笛・太極拳・日本舞踊・よさこい・ダンス・エアロビクス)		
	午前11時から 午後1時30分	臨時食堂開設		
14日(火)	午前10時開会	老人大会	埴町公民館	埴町老人クラブ連合会
24日(土)	午前9時から	囲碁大会	埴町公民館	埴町囲碁クラブ
25日(日)	午前9時から	将棋大会	埴町公民館	埴町将棋愛好会
12月2日(日)	開場 午後1時30分 開演 午後2時00分	文化講演会 講師：笹野高史さん 演題：待機晩成 ～日本一の脇役が語る人生の美学	埴町公民館	埴町教育委員会

囲碁大会、将棋大会は、どなたでも参加できますので当日の開催時間前にお集まりください。なお、若干の参加費がかかります。

情報くらしの報

役場の電話番号
☎0247-43-2111(代表)
役場のFAX
0247-43-2116
町のホームページアドレス
http://www.town.hanawa.

fukushima.jp/
町のメールアドレス
soumu@town.hanawa.
fukushima.jp
※意見や要望のある方はご利用ください。

【直通電話番号】
総務課 ☎43-2111
町民課 ☎43-2113
☎43-2114
健康福祉課 ☎43-2115
包括支援センター

☎43-2224
☎43-2227
まち振興課 ☎43-2112
☎43-2118
まち整備課 ☎43-2117
水道課 ☎43-2148
会計室 ☎43-2149

☎43-0377
☎43-2150
議会事務局 ☎43-2119
農業委員会
教育委員会
学校教育課

☎43-4050
生涯学習課 ☎43-2644
公民館 ☎43-0320
図書館 ☎43-0808
給食センター ☎43-0188
東白衛生組合 ☎43-0378

試験

**陸上自衛隊
高等工科学校生徒
自衛隊福島地方協力本部
推薦採用試験**
受験資格
15歳以上17歳未満の者の男子
受付期間
11月1日(木)～12月7日(金)
※締切日必着
試験日
平成25年1月12日(土)～14日(月)の指定された1日
試験場
陸上自衛隊高等工科学校(神奈川県横浜須賀町)
◎一般採用試験

受験資格
15歳以上17歳未満の者の男子
受付期間
11月1日(木)～平成25年1月7日(月)
※締切日必着
試験日
平成25年1月19日(土)
試験場
白河市産業プラザ人材育成センター
問い合わせ
自衛隊福島地方協力本部
白河地域事務所
☎0248(24)0372

お知らせ

16歳～39歳の「無料健康診査」を実施します

今年度から、県民の方を対象に「無料健康診査」を実施します。事前に、役場への電話申し込みが必要です。
健康福祉課

健康福祉課
健康福祉課健康推進係
☎(43)2115
お問い合わせ
平成24年度県中・県南保健福祉事務所不妊治療普及啓発事業「不妊治療ミニ講演会および個別相談会」
および個別相談会」

**産師など
プログラム**
○ミニ講演会
「不妊について学ぶ」
不妊の検査・不妊治療・不妊と向き合うにあたって
○個別相談会
認定看護師による不妊治療に関する相談
※完全予約制です。事前にお申し込みください。
お問い合わせ
県南保健福祉事務所
☎0248(22)5647

日時
○11月17日(土)
午前10時～午後5時
○11月18日(日)
午前10時～午後4時
場所
生活支援センターこころん
交流室(泉崎村下根岸9)

内容
①展覧会・即売会
②カラーセラピー、お茶会、コーヒーコーナー、こころや販売などの各コーナー
問い合わせ
社会福祉法人こころん
☎0248(54)1115
その悩み、話だけでもしてみませんか？
職場のトラブル解決 サポートします

福島労働局
職場でのトラブルにお悩み

の方、トラブルの発生が心配な方、人事・労務などで疑問をお持ちの方などは、お気軽にお問い合わせください。解決に向けて、無料でお手伝いします。
白河総合労働相談コーナー
(白河労働基準監督署内)
☎0248(24)1391
※その他、県内9カ所に相談コーナーを設けています。
セクハラ、育児・介護休業法などの相談窓口
福島労働局雇用均等室(福島合庁庁舎5階)
☎024(536)4609

金をまだ受け取っていない方を探しています。以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。
また、被災された共済契約者および被災者の皆さまに対し、各種手続き(共済手帳の紛失、退職金の請求など)の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えていますので、最寄りの支部または本部へお問い合わせ、ご相談ください。お気軽にお願いします。
問い合わせ
独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部
☎03(6731)2887

NTT東日本の電話帳を発行します
タウンページセンター
NTT東日本では、12月中旬に順次、新しい福島県版の電話帳を各ご家庭や事業所へお届けします。現在お使いの電話帳は、お届けの際に回収します。お配達員へお渡しください。回収した電話帳は、地球環境保護や資源の有効活用のため、新しい電話帳の原材料となります。
なお、ご不在などで配達員に電話帳を渡せなかった場合、タウンページセンターまでご連絡いただければ、後日改めて回収に伺います。
問い合わせ
タウンページセンター
☎(フリーダイヤル)

バス乗降時にカードリーダー
に軽くタッチするだけで、整理券を使わずに自動的に運賃が精算。ICカード「NORUCA(ノルカ)」が楯・棚倉・矢祭・鮫川・相馬・南相馬地区に導入されます。
利用開始日
11月5日
利用可能エリア
福島交通で運行している全線
※対象外路線もあります。
問い合わせ
福島交通株式会社自動車部
☎024(533)2132

おくやみ申し上げます

9月16日から10月15日までの届け出亡くなられた方
年齢 住所
白坂 利行さん 88歳 上 渡井
金澤 玉子さん 91歳 台 宿木
近藤 ミネさん 95歳 桜 町
須藤 覚右衛門さん 82歳 那 倉
藤田 ハナさん 85歳 台 宿
吉成 ヒサさん 86歳 植 田
外山 ムツさん 81歳 ユーハイムはなわ
青砥 和子さん 80歳 西 河内

※この欄に掲載を希望されない方は、届け出の際に窓口にお申し出ください。
※「こんにちは赤ちゃん」は31ページに掲載してあります。

多重債務相談窓口

福島財務事務所では、借金を抱えお悩みの方々からの相談に応じています。借金問題はさまざまな方法で解決できます。お気軽にご相談ください。

問い合わせ
福島財務事務所理財課
○多重債務相談窓口直通
☎024-533-0064
○理財課
☎024-535-0303

放射線測定値を報告します (町内31カ所)

上石井分館		稲沢・火の見やぐら敷地	
10/30	0.130	10/30	0.174
塙小学校	☎0.163	10/30	0.067
10/30	0.163	10/30	0.067
常豊小学校	☎0.094	10/30	0.145
10/30	0.094	10/30	0.145
笹原小学校	☎0.109	10/30	0.073
10/30	0.109	10/30	0.073
高城小学校	☎0.110	10/30	0.151
10/30	0.110	10/30	0.151
旧片貝小学校	☎0.100	10/30	0.117
10/30	0.100	10/30	0.117
旧片貝小学校分校	☎0.108	10/30	0.130
10/30	0.108	10/30	0.130
塙中学校	☎0.089	10/30	0.112
10/30	0.089	10/30	0.112
塙工業高等学校	☎0.172	10/30	0.137
10/30	0.172	10/30	0.137
塙幼稚園	☎0.064	10/30	0.130
10/30	0.064	10/30	0.130
常豊幼稚園	☎0.063	10/30	0.092
10/30	0.063	10/30	0.092

※時間はいずれも午前9時30分
単位：マイクロシーベルト/時間
※数値は可搬型モニタリングポストおよびリアルタイム線量測定システムによるもので、国(文部科学省)のホームページで公開しています。
http://radiomap.mext.go.jp/ja/

TOWN TOPICS



「はなわ」はやっぱりいいね～

はなわの秋を満喫

—練馬区「農業体験ツアー」来町—

基町と交流を深めている東京都練馬区。同区春日町から約20人が10月6日(土)・7日(日)に来町し、常世北野地内の田んぼで稲刈り体験を行いました。

常世アグリネットワーク実行委員会(生方初男会長)が同区の農業体験ツアーを受け入れ、今年で6年目。今回、5月に田植えしたコシヒカリの稲を刈り取りました。

毎年参加する人も多いこの体験ツアー。単なる体験ではない心の交流は、これからも続きます。

事業を継続して40年

—基町商工会女性部創立40周年記念式典—

基町商工会女性部(星春美部長)の創立40周年記念式典が10月14日(日)、商工会館で行われました。

式では、30周年以降の歴代女性部長・菊池京子さん、石井正子さん、藤田成美さんと前女性部担当職員・近藤典子さんに感謝状と記念品が贈呈。このほか来賓祝辞などがあり、40周年を祝い合いました。

また、記念事業として制作した「ダリちゃん」着ぐるみが披露。今後イベントなどで活用されます。



上: 約60人が出席した記念式典
右: 活動功績に感謝(感謝状贈呈)



交流はこれからも続きます

基町で酒米づくり

—「葛飾酒作り本舗」酒米稲刈り—

東京都葛飾区で地酒復活に取り組む「葛飾酒作り本舗」が10月7日(日)・8日(月)、那倉地区を訪れ酒米の稲刈り作業を行いました。

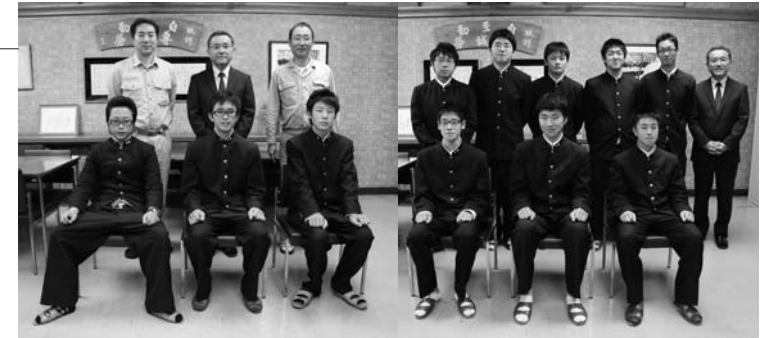
同本舗では、防災協定を結んでいる基町で毎年酒米づくりを実施。交流を深めています。今回約50人が参加しました。酒米づくりを支援している「那倉米の会」(小峰義次会長)の水田で、5月に田植えした「美山錦」の収穫を行いました。このほか、参加者たちは野菜の収穫体験や生き物観察なども楽しみ、基の秋を満喫しました。

難関資格を見事取得

—国家技能検定・資格に基工高13人が合格—

基工高の生徒および教員あわせて13人が、各国家技能検定・資格試験に見事合格しました。合格者は以下のとおりです。(敬称略)

- 2級機械加工(普通旋盤作業)
小泉憲司(機械科3年)、並木稻生(機械科教員)
- 3級機械加工(普通旋盤作業)
後藤魁斗(機械科2年)、小柳侑也(同)
- 危険物取扱者乙種全類 ※全員機械科3年
石井 諒、大竹佑哉、石井 誠、大森勇輝、岡田直也、織田勇、北住俊治
- 二級ボイラー技士 ※全員機械科3年
荒井将樹、石井 諒、大竹佑哉、織田勇、深谷竜也



左: 2級・3級機械加工(普通旋盤作業)合格
右: 危険物取扱者乙種全類、二級ボイラー技士合格



親子仲良く頑張りました
上: 基保育園「玉入れ」
右: めだか保育室「おはながわらった」

転んでも泣かないで頑張ったよ

—基保育園・めだか保育室 それぞれ運動会を開催—

基保育園は10月6日(土)園庭で、めだか保育室は10月21日(日)基農村勤労福祉会館でそれぞれ運動会が開催されました。

園児たちは、この日のために練習した演技・競技を一生懸命行いました。また、親子種目も数多く行われ、親子仲良く演技・競技しました。

見守る家族たちからは盛んな声援が送られ、会場内は皆さんの熱気と笑顔であふれていました。

園児たちや家族が楽しい時間を過ごし、思い出に残る一日になりました。

食品加工の可能性を探る

—東京聖栄大学による講演会—

東京都葛飾区にある基町のアンテナショップ「ダリちゃんショップ」で協力連携している東京聖栄大学。同大学の松本信二健康栄養学部長による講演会「食品加工への取り組み」が10月19日(金)、道の駅はなわで行われました。

関係者約60人が出席して行われ、食品や食品加工の原理・目的などについて講演がありました。全国各地域における取り組み、新製品開発などについての話もあり、参加者たちは熱心に耳を傾けていました。



新たな食品加工品・新製品の誕生に期待

まちの話題

あなたの地区の話題を提供してください。

取材に伺います。

※広報はなわに掲載された写真を希望される方は、総務課☎43-2111までご連絡ください。

お待ちかね。あなたの出番です。
276
シリーズ



芳賀 澄江さん
(代官町)

職業 主婦
趣味 花の手入れ
好きな言葉 「思いやり」「あきらめない」

「ありがとうね」

婿に嫁いで29年目に突入した今年、3月に20年余り続けた仕事を辞め、専業主婦へとデビューしました。7人家族だったわが家も、昨年末に義母が他界。3人の子どもたちもそれぞれ希望する職に就き、今は主人と末娘との3人暮らしをしています。結婚した翌年に、長男を出産と同時に自分の持っている資格を生かせる職に就くことができました。主人や両親の協力もあり、2人の娘を出産した後も同じ仕事を続けることが

できました。子どもたちの幼稚園への送迎、下手ながらもママさんバレーに出かけるときの留守も快く引き受けてくれました。また、私たちはアウトドアも楽しむことができました。キャンプや庭でのバーベキュー、今は夫婦で、時には娘たちと一緒に各地で行われるウォーキングに参加。(体力の衰えを感じながらも)専業主婦になった今年は、プランターでの野菜作りに挑戦。何種類か種をまいたのですが、食卓に乗ったのは「トマトとオクラ」。来年はもう少し増やせるよう頑張ります。こんなにたくさんの方ができたのも両親のおかげ。そして、何かをしてもらうと「ありがとうね」と必ず言ってくれた義母のおかげだと思います。気恥ずかしい反面うれしくなり、またやってあげようと思う一言。今の自分に成長させてくれた一言です。

皆さん、こんにちは。友人から回ってきた随想リレー。正直、何を書きたいのか悩みました。今年の11月3日・4日は、3年に一度の出羽神社例大祭です。子どもころの祭りの思い出は、毎晩太鼓の練習をしたこと、その太鼓の音がいつまでも耳に残ったこと、お菓子をもったりして、とても楽しかった思い出です。

最近、夜、歩くことにしました。いつもは車で通り抜けている風景。なぜか懐かしい気持ちになります。久々のお祭り参加、楽しみたいと思います。私の趣味は音楽鑑賞で、部屋や車の中でよく音楽を聴いています。その延長でカラオケが好きになり、友達とよくカラオケに行ったり、時にはコンサートを見に行ったりしています。仕事休みの今日、この原稿を書いています。頻りに地震を体感するので、あの日のような大きな地震が、また起きるのではないかと心配してしまいます。震災が起こり、一番に思ったのは、家族の大切さです。震災で家族の人が亡くなったり、離れ離れに暮らす家族をニュースで見ると、家族のありがたさを感じました。最後に、この場を借りて感謝の言葉を、家族に伝えたいと思います。「いつもありがとうございます。これからもよろしく願います」

■今回は大金子さん(台宿)です。

今は成人となり、3日の日に神輿渡御行列に参加し、竹之内から町内を歩くことになりました。私は、中学校・高校と卓球部に所属し、運動はしていました。が、社会人になってからはボウリングを楽しむくらいなので、長い距離を歩けるのか不安で

「東京塙会」からこんにちは

No.106



鈴木ヨリ子さん
神奈川県相模原市在住
(本町出身、旧姓:齊藤)

このコーナーでは、東京塙会の皆さんの懐かしい思い出やふさふさへの思いを紹介しています。

古希を迎えて

故郷を離れて、早くも55年になります。15歳の春に田舎を出て、就職をし、25歳の時に結婚をしました。

にはライトアップされ、夜桜を楽しむこともできます。今年2月の2月には、昭和33年度の卒業生の同窓会が箱根であり、30人近くの同窓生と楽しく過ごしてきました。これからの人生も、楽しく過ごしたいと思います。

東京から今の相模原市に住み、40年になります。今年で古希を迎え、今では4人の孫に恵まれて、楽しい日々を過ごしております。

毎年相模原の市役所通りでは桜祭りが行われ、とてもにぎやかです。桜の木は350本あり、花を咲かせ、パレードなどが行われています。夜

(次回は、神奈川県相模原市在住の内田美代子さんです)

こんにちは赤ちゃん

9月16日から10月15日までの届け出

出生児名	父	母	月/日	住所
石井 裕子 <small>ゆうこ</small>	直樹	せん	9/9	上石井
松田 美波 <small>みなみ</small>	雄三	悠	9/14	大町
鈴木 虹河 <small>こうが</small>	翔	律子	9/30	湯岐

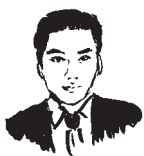
※「おくやみ申し上げます」は27ページに掲載してあります。

心温まる善意に感謝 (10月分)

- 鈴木 三郎 様 (東京都大田区)
50,000円 (子育て支援のために)
- 白河地区電気工事協同組合 様
50,000円 (町発展のために)

副 町 長 随 想

文・麻山晃邦



中央と地方の関係①

皆さまは「中央と地方の関係」と聞いて、どのようなイメージをお持ちですか? 「主従」や「上下」を思い浮かべる方もいるでしょうが、私は中央も地方も相手があってこそ自らも成り立つことから、「役割分担」や「相互協力」の方が適切と考えています。

私は、総務省で先輩から「地方公共団体は法律などで禁止されていない限り、何でもできる」「国と地方公共団体は対等である」と教えられ、また、自分の仕事でも地方の意見が政策に反映されて法律や政令の改正に至ったものがありました。

確かに、以前は(行政に限らず)中央がやりたいことを地方にやらせていたことが多かったでしょう。しかし、目的が国民や住民の幸せのためであるならば、私はむしろ現場に近い地方がやりたいことを中央が仕組みやお金で支えると考え、える方が成果を上げやすいと思います。

7 COLORS

まちの輝く人

No. 13



健全な森林に導く(真名畑字丹後の間伐作業現場)

森林への関心を高め、
木材の有効活用を推進したい。

福島県青年林業士 鈴木 俊輔 さん

PROFILE: すずき・しゅんすけ(真名畑・33歳)
東白川郡森林組合 業務課経営販売係長
21歳のときに林業の道に進み、現在に至る。
県内で3人しかいない県青年林業士の一人。



林業後継者の規範となる知識と技術を有すると認められる45歳未満の者が、県知事から認定される「福島県青年林業士」。俊輔さんは平成22年2月に認定。現在県内で3人、県南では俊輔さんの一人しかいない。

東白川郡森林組合に勤める傍ら、所有する山林で林業技術の実践、各種研修会への参加、資格取得などにも積極的に取り組んでいる。

今は亡き父・道郎さん(元県青年林業士)や祖父・晋さん(元県指導林家)の背中を見て育った俊輔さん。高校卒業後は東京で働いていたが、父の死をきっかけに実家に戻る。

それから1年後、父と同じ林

業の道へ進んだ。21歳のときだった。林業・第一次産業を盛んにしたいという思いだったが、最初のころは山を歩くことだけでも大変だったと振り返る。はじめて分かることがたくさんあり、父の苦労を改めて知ったという。林業はこれからの成長産業である。また、資源の少ないこの国で、森林・木材はバイオマスなどの新エネルギーに活用できるもの。力強く話してくれた。

このほか、住宅や公共施設などで木材を積極的に使ってほしい。「木のまち・はなわ」をもっとPRできればという俊輔さん。これからも、父や祖父の姿を思い浮かべながら、森林整備に取り組んでいく。

●休日の当番医院

11月3日(土)	塙 厚生病院 ☎43-1145	11月23日(金)	東 館 診 療 所 ☎46-3165
11月4日(日)	木 村 医 院 ☎46-3528	11月25日(日)	大 木 医 院 ☎33-2424
11月11日(日)	あらまちクリニック ☎33-8018	12月2日(日)	金 澤 医 院 ☎46-2312
11月18日(日)	和 田 医 院 ☎33-2012	12月9日(日)	東白川中央医院 ☎33-3263

▼男たちの熱く長い戦いが終わるー全国消防操法大会に出場した選手皆さん、関係者の皆さん、おつかれさまでした。そして感動をありがとうございました。この感動が紙面で少しでも伝わっていたら幸いです。▼11月は町の最大イベント「塙町産業祭」があります。今年はどうな瞬間をカメラに収めることができるか、今から楽しみます。

関根宏二



●今月の納税等

固定資産税	4期
国民健康保険税	5期
後期高齢者医療保険料	4期
介護保険料	5期
納期限 11月30日(金)	

●町の人口 9,741人(10月1日現在)

男性	4,795人(+1)	世帯数	3,300戸(+12)
女性	4,946人(+49)	()内は前月比	

※広報はなわの『町の人口』は、住民基本台帳の人口、世帯数を掲載しています。

発行・編集/塙町役場
印刷/佐藤印刷所
〒963-1549
福島県東白川郡塙町大字塙字大町三丁目21番地
FAX (0247)431211
TEL (0247)431211

編集後記